**説明会（H26.5.31）の概要**

１　日時・場所

　日時：平成２６年５月３１日（土）午後１時３０分から午後２時４５分

場所：高知市若草町10-26　高知県立高知若草養護学校子鹿園分校　体育館

　参加者：２０人

２　質疑応答の概要

質問：３階の一時保護所について、屋上庭園や屋上運動場ではなく、自分たちで野菜を作るとか、体を鍛えられるものを置くことも考えて欲しい。

回答：基本的に運動については、体育館を利用してもらう計画としています。野菜を作るといった点については、これから検討していきたいと思います。

　質問：一時保護した児童の無断外出に対応できる体制として、職員の監視体制も含め、施設から外に出られない仕組みが取られるのか？

回答：今の一時保護所は１・２階で子どもたちが生活していますが、新しい施設では３階となり、無断外出の可能性はかなり下がると考えています。

また、エレベーターと階段を１か所にまとめ、管理が行き届く形にしており、さらに１階と３階を直通としたことで、他の階から外出することを防ぐ構造としています。＜人権擁護の面や、火災時の避難の面から、完全に閉鎖するような構造にすることはできません。＞

ソフト面での対応は、センサーやカメラの設置などが考えられますが、県外の状況も参考にしながら、今後検討していきたいと考えています。

職員体制はこれからの検討となりますが、宿直については、今まで職員と非常勤の２名体制でしたが、今年の４月からは、夜間の子どもの状態をしっかり把握するため、２２時まで職員を１名増やして対応を充実しています。

　質問：非行の子どもが訪ねてきたのを見かけた場合の相談窓口はどこか？

　回答：現在でも件数は多くないが、もしそのようなことがあれば、児童相談所に相談いただければ、帰るように指示や声かけをします。もしそれで対応できない場合は、児童相談所の方で例えば警察に連絡する等により対応します。

　質問：今の建物と新しい建物で、日影の影響に変化があるのか。

回答：建物東側は影響は小さくなります。ただ、建物西側は一部３階となりますので、朝や夕方は、若干影が長くなります。

　質問：朝でも夕方でも影にならないよう、なるべく影の長さは詰めて欲しい。

回答：実施設計で防水の立ち上がりなど、細かい配慮を重ね、可能な限り日影ができないように検討していきたいと考えています。